

地球温暖化対策実施状況報告書

2019年 7月 29日

（報告先）
横浜市長

住所 東京都千代田区外神田二丁目2-15

氏名 ウエルシア薬局株式会社
代表取締役社長 松本忠久

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	ウエルシア薬局株式会社 代表取締役社長 松本忠久				
事業者の主たる 事業所の所在地	東京都千代田区外神田二丁目2-15				
主たる事業の業種	大分類	I 卸売・小売業			
	中分類	60 その他の小売業			
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	5,051	kl	自動車の台数	台

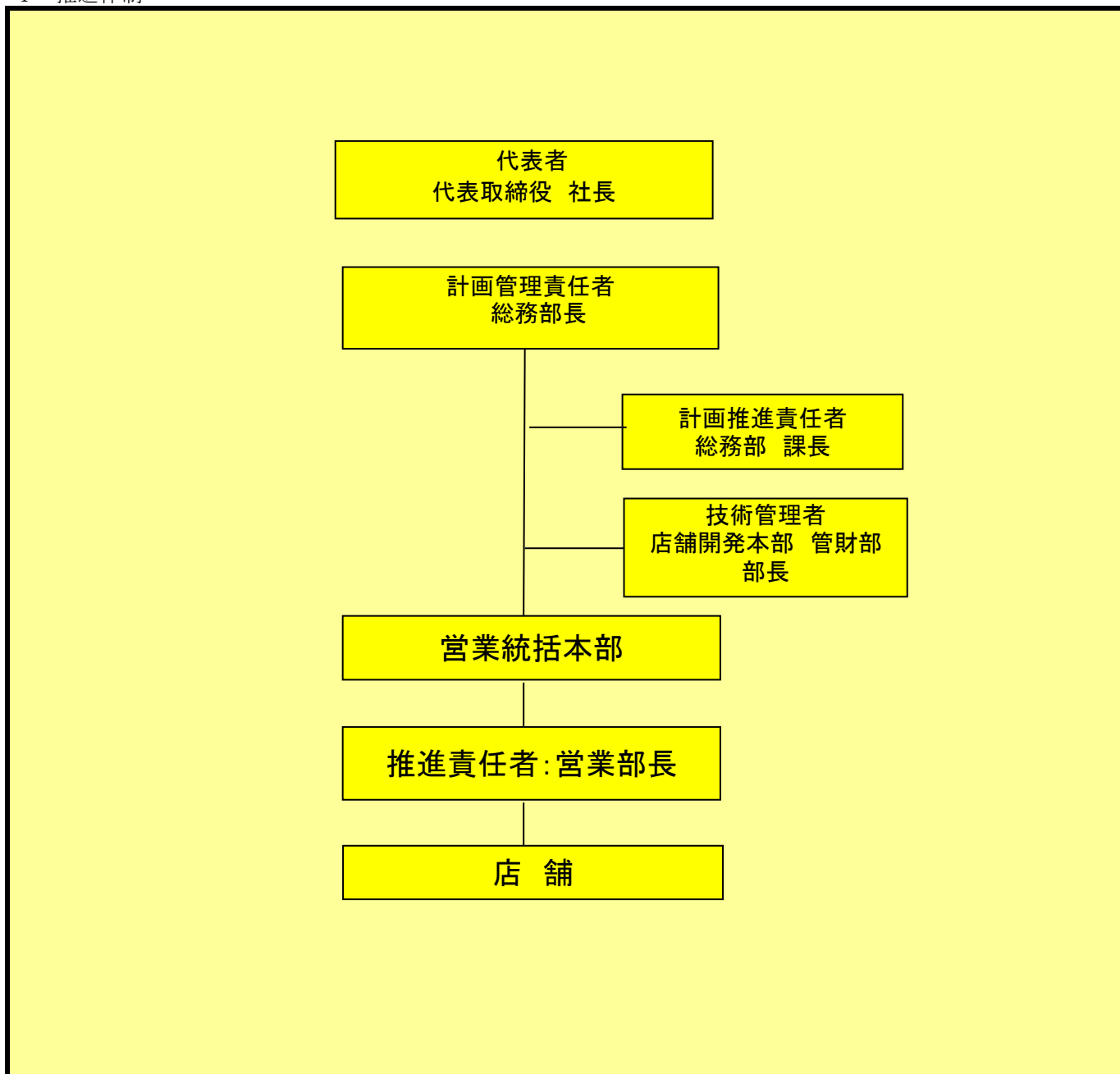
2 計画期間及び実施年度

計 画 期 間	2016	年度	～	2018	年度	実 施 年 度	2018	年度
---------	------	----	---	------	----	---------	------	----

3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

<p>[基本方針] 2015年度におけるエネルギー消費をCO2排出量原単位で2013年度比3.1%の減少を図る。 減少（削減）を測る為のエネルギー使用設備の設置、更新について検討し、具体的実現を推進する。 環境配慮型店舗の研究と実験を進める。 社内意識向上に向けた取組み（社内報、集合教育、朝礼、回覧物を利用した情報提供）を実施する。 CO2削減などの環境改善（維持）に不可欠なコスト意識を高め、行動の習慣化を社内に作り上げる。 CSRや社会貢献といった長期的目標に対応する研究も同時に進める。</p> <p>[主要なエネルギー使用設備の更新等の検討] ①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備 冷蔵ケースの入替 ②上記①の設備を選択した理由 冷蔵ケースの老朽化に伴い、高効率な省エネタイプへ切替中 ③設備更新スケジュール H31年度までに実施</p>

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	ウエルシア薬局本部
	所在地	東京都千代田区外神田二丁目2-15
	閲覧可能時間	9:00-18:00 土日祝日除く
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	8,921	t-CO ₂			基準原単位	37.02	t-CO ₂ /	千㎡h
	調整後	8,876	t-CO ₂			目標原単位	36.83	t-CO ₂ /	千㎡h
目標年度 (2018年度)	目標排出量	8,921	t-CO ₂	削減率	0.0 %	削減率	0.5 %		
排出の抑制に係る 目標の設定の考え方	<p>○クールビズ、ウォームビズを実施することにより、エネルギー使用量削減意識をさらに高める。 ○店内・事務所および外周りの蛍光灯の間引き：展開の継続（節電対策） ○店内・事務所空調温度設定を継続実施（節電対応） ○冷凍・冷蔵ケースの未実施店舗の省エネタイプへの入替の計画的実施 ○環境配慮型店舗の研究と実験の継続実施 ○CO2排出量原単位で平成27年度比0.5%の減少を図るが、目標排出量の数値については、今後の出店状況がまだ未確定のため暫定数値として現在を越えない排出量として算出する。</p>								
事業者全体としての 目標等									
第一年度 (2016年度)	排出量	8,454	t-CO ₂	削減率	5.2 %	排出原単位	15.10	t-CO ₂ /	千㎡h
	調整後	8,320	t-CO ₂	削減率	6.3 %		削減率	59.2 %	
目標等の達成状況 及び説明	赤字店舗及び事業所の閉鎖で合計1拠点少なくなったことで、電気使用量が減少したため								
第二年度 (2017年度)	排出量	9,419	t-CO ₂	削減率	▲ 5.6 %	排出原単位	15.44	t-CO ₂ /	千㎡h
	調整後	8,010	t-CO ₂	削減率	9.8 %		削減率	58.3 %	
目標等の達成状況 及び説明	事業所が3店舗増えたことで、電気使用量が増えたため								
第三年度 (2018年度)	排出量	11,062	t-CO ₂	削減率	▲ 24.0 %	排出原単位	15.07	t-CO ₂ /	千㎡h
	調整後	9,423	t-CO ₂	削減率	▲ 6.2 %		削減率	59.3 %	
目標等の達成状況 及び説明	事業所が8店舗増え、旧店舗が3店舗閉店。その結果、全店舗数が116店舗になった。その為、昨年より実質6店舗増えたので電気使用量が増えた。								
計画期間全体の排出 状況に関する説明	24時間営業が7店舗になり、閉店時間が22時以降の店舗も73店舗と増えた。また、食品の取り扱いを強化した為に、冷蔵ケース等の導入で電気の使用量が増加した。								

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 （年度）	基準排出量		t-CO ₂			基準原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂				t-CO ₂ /	
目標年度 （年度）	目標排出量		t-CO ₂	削減率	%	目標原単位	削減率	%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方								
事業者全体としての目標等								
第一年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第二年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第三年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
計画期間全体の排出状況に関する説明								

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
500k1以上 1,500k1未満								
500k1未満	108	8,921	107	8,454	110	9,419	116	11,062
合計	108	8,921	107	8,454	110	9,419	116	11,062

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)
普通貨物自動車								
小型貨物自動車								
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車								
合計								
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)		%		%		%		%

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度									
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況				
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	107/107	—	年度				実施済	110/110	—	年度				実施済	115/115	—	年度		
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	29/29	—	2018年度		設備更新の記載有		実施済	29/29	—	年度				実施済	29/29	—	年度		
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	10/29	—	2018年度		台帳整備中		実施中	18/29	—	2018年度		台帳整備中		実施中	20/29	—	2019年度		台帳整備中
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	8/29	—	2018年度		運用ルール作成中		実施中	18/29	—	2018年度		運用ルール作成中		実施済	29/29	—	年度		運用ルール作成済
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所	非該当		/	—	年度	該当事業所なし			/	—	年度	該当事業所なし				/	—	年度	該当事業所なし		
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所	非該当		/	—	年度	該当事業所なし			/	—	年度	該当事業所なし				/	—	年度	該当事業所なし		
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所	非該当		/	—	年度	該当事業所なし			/	—	年度	該当事業所なし				/	—	年度	該当事業所なし		
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所	非該当		/	—	年度	該当事業所なし			/	—	年度	該当事業所なし				/	—	年度	該当事業所なし		
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所	非該当		/	—	年度	該当事業所なし			/	—	年度	該当事業所なし				/	—	年度	該当事業所なし		
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所	非該当		/	—	年度	該当事業所なし			/	—	年度	該当事業所なし				/	—	年度	該当事業所なし		
	11	室内温度の適正管理	事業所	実施中	実施中	50/107	—	2018年度		管理ルール作成中		実施中	75/110	—	2018年度		管理ルール作成中		実施中	76/115	—	2019年度		管理ルール作成中
	12	地下駐車場の換気管理	事業所	非該当		/	—	年度	該当設備なし			/	—	年度	該当設備なし				/	—	年度	該当設備なし		
	13	照明設備の高効率化	事業所	実施済	実施中	28/29	—	2018年度		LED化		実施済	29/29	—	年度		HF化実施済み、28LED化実施済			29/29	—	年度		
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所	実施中	実施中	100/107	—	2018年度		社内ルール作成中		実施中	103/110	—	2018年度		社内ルール作成中		実施済	115/115	—	年度		社内ルール作成済
	15	機器性能管理	設備	非該当		(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし			(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし				(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし		
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備	非該当		(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし			(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし				(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし		
	17	燃焼設備の空気比管理	設備	非該当		(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし			(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし				(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし		
	18	排出ガス温度の管理	設備	非該当		(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし			(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし				(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし		
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備	非該当		(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし			(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし				(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし		
	20	工業炉表面の断熱強化	設備	非該当		(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし			(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし				(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし		
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備	非該当		(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし			(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし				(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし		
	22	コンプレッサの吸気管理	設備	非該当		(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし			(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし				(設備の種類) /	—	年度	該当設備なし		

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度								
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況			
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度				/	—	年度				/	—	年度				
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)		—	/	年度				—	/	年度				—	/	年度				
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)		—	/	年度				—	/	年度				—	/	年度				
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度				/	—	年度				/	—	年度				
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)		/	—	年度				/	—	年度				/	—	年度				

10 目標対策及び事業者の発意による対策の実施状況

- （注意事項） ・ 対策の効果が重複して計上されない様にご注意ください。
 ・ 燃料・熱・電気等の使用量は、一年間での値に換算して記入してください。
 ・ 記載欄が不足する場合は、横浜市へご連絡ください。

		削減量合計 事業者総排出量		事業者総排出量 (t-CO2)		CO2排出量合計① (t-CO2)		CO2排出量合計② (t-CO2)		削減量合計 (t-CO2)					
		3.52 %		11,062		697.3		307.7		390					
連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	実施前				実施後				削減量 (t-CO2)	投資金額		
				実施前の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	実施後の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量				CO2排出量 (t-CO2)	
					種別	使用量	単位			種別	使用量				単位
1	店舗照明を蛍光管からLED管に変更	ハクトラック 横浜橋 店他30店舗	2016	蛍光灯4788本	上記以外の買電	1,362	千kWh	697.3	LED4575本	上記以外の買電	601	千kWh	307.7	389.6	千円
															千円
															千円
															千円
															千円

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1		年度		
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	2018年度	横浜市内店舗	1,639	東京電力エナジーパートナー・昭和シェル・日本テクノ
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	<ul style="list-style-type: none"> ○実験店舗（一店舗）へのBEMSを導入。 ○クールビズ、ウォームビズを実施し、室温管理 ○節電対応として店内・事務所内の照明の間引き展開の実施
計画期間内に実施する対策	
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ○クールビズ、ウォームビズを実施し、室温管理 ○レジ袋辞退者へのエコポイント付与
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ○クールビズ、ウォームビズを実施し、室温管理 ○レジ袋辞退者へのエコポイント付与
第三年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ○クールビズ、ウォームビズを実施し、室温管理 ○レジ袋辞退者へのエコポイント付与

14 実施状況等に対する自己評価

<p>照明をLED化したことでCO2の削減ができた</p>
